



佛
語
數
句
八
百
題

小
慈
藏
經
卷
第
一
十
三
秋



發句八百題目録

秋之部

草露	露	生身魂	迎火	鼠尾艸	硯洗	星迎	初月夜	初秋	七月 <small>青</small>
露時雨	于置露	攝待	送火	魂迎	星歌	星別	于七夕	残暑	初立秋
于露	白露	門茶	燈籠	魂奠	盆	于銀河	星祭	花火	今朝の秋
桐一葉	露玉	衝突入	于切籠	魂棚	盆の月	願糸	星合	初嵐	于今日の秋
柳散ル	朝露	盆踊	高燈籠	墓参り	于草市	貸小袖	星今宵	稻妻	來秋

秋

目一

木犀	朝顏	空木槿	女郎花	蘭
桔梗	萩 <small>白萩</small>	于萩 <small>ちり</small>	萩見	萩
鷄頭	葉鷄頭	秋海棠	芙蓉	紫苑
旋覆花	川萱	蓼花	鳳仙花	破芭蕉
藤袴	十二花野	草花	秋草	稻の花
西瓜	絲瓜	三瓢	種瓢	蝟
秋蟬	蟲	鈴虫	蝻	響虫
蟪蛄	秋螢	蟬	茶立虫	竈虫
螽蟴	赤蜻蛉	十五秋蚊	秋蠅	鳩吹
鳴子 <small>鳴子曳</small>	引板	去添水	案山子	落水
三草日	八月 <small>八月</small>	七 <small>七</small>	八朔	身 <small>身</small>
夏寒	露寒	肌寒	六朝寒	夜寒

秋夜 <small>長夜</small>	夕月	十九宵月	待宵月	名月
今日月	月今宵	十月見	既望	暮待月
秋月	月	月雲	十月雨	初汐
秋海	秋川	秋水	鮎	三流鮎
下築	崩築	鮎	鮎	放生會
三召	廿三角力	辻相撲	竹春	初紅葉
妬嫌	薄	花芒	廿三穗薄	尾花
花	廿五小雞	竜膽	蔓珠沙花	木賊列
天瓜	鬼灯	蕃椒	木通	閉引菜
稻	早稻	田刈	稻刈	晚稻刈
稻稻	稻雀	初雁	廿渡雁	雁
小田	燕歸	鳴	鶉	廿列鳥

秋

目二

鹿	萬	龜田姬	熟柳	新蕎麥	白菊	新酒 今年酒	長月	秋空	秋蝶	渡鳥
菌	名木	紅葉	澁柳	我木紅	黃菊	秋雛	十三夜	三秋山	秋風	色鳥
招茸	色不變招	薄紅葉	落粟	黃蜀葵	赤菊	菊	後月	三遠碓	秋聲	四雀
茸狩	零餘子	柳紅葉	木實	柚	野菊	十月菊	月名殘	秋樹	暴風	鷺
招露	末枯	草紅葉	椎實	柳	蕎麥花	殘菊	室市	九月	秋日	鷓
									露霜	其

凍	鐘氷	霜草	霜	村時雨	芭蕉忌	神迎	冬元	十月	尾越鴨
煮凍	風氷	霜枯	朝霜	手夕時雨	御取越	達广忌	于玄猪	初神無月	沙魚
初雪	氷	秋氷	霜夜	小夜時雨	于夷子講	御命講	神送	小育	蛇穴入
雪	鐘氷	氷	霜柱	冬雨	初時雨	十夜	神留守	小春	秋夕
雪見	月氷	氷柱	霜氷	初霜	時雨	時雨忌	神旅	初冬	秋暮行
									九月盡

冬之部

冬

目三

冬木立	落葉	冬川	冬田	足袋	厚衾	炭	埋火	茶臼切	霰	小雪	雪催ひ
十六	十七			廿				十一	十二		
帰花	木葉	山眠	冬夜	寒	紙衾	枝炭	火鉢	巨燧	木枯	雪礫	雪九け
十六	十七										
冬櫻	紅葉ちり	冬野	冬空	靴	紙衣	粉炭	因炬裏	置巨燧	冬構	雪車	雪九け
							十二				
枯柳	枯柏	枯野	冬山	冬日	布圍	炭竈	湯婆	火桶	冬籠	櫛	雪轉
				十五		十三					
茶の花	冬枯	朽野	冬海	冬月	頭巾	衾	楯	桐火桶	炬開	霰	雪吹
			十六								

鯪	御講	御火焼	曆賣	冬蠅	小夜衛	水鳥	葱	麥薄	枯蓮	水仙	山茶花
			共								
河豚汁	鉢扣	吹革祭	髮置	十月	群小鳥	浮寝鳥	網代守	大根引	枯菊	石路花	枇杷花
		廿							廿	廿	廿
鯪	大師講	子燈心	袴着	霜月	川千鳥	鴛鴦	萩	蕪	枯葎	枯尾花	丸手花
							廿				
鯪	顔見世	酉市	神樂	冬至	木兎	鴨小鴨	牡蛎	風呂吹	枯草	枯薄	冬牡丹
	廿										
杜父魚	納豆	御霜月	里神樂	冬至梅	鷓鴣	千鳥	生海鼠	干菜	冬草	枯芦	寒菊
					廿六	廿五	廿三				
三											

冬

目四

大晦日	年惜	葉竹賣	米洗ひ	厄拂	古曆	冬梅	寒垢離	事始	十二月	力草	乾麩
大年	年坂	年忘	年木樵	孟 年内立春	煤拂	寒梅	寒穀	至 寒入 寒内	乙子餅	暖鳥	藥喰
至 年夜	春待	歳暮	廿 節李候	餅搗	追灘	寒竹	至 寒椿	寒月	師走	鳥叫	夜興引
困見	春近	掛乞	年市	餅筵	鬼外	柗咲	冬椿	寒雨	臘八	至 寒苦鳥	鷹
徐夜	春隣	行年	鉦松	鉦花	福八内	衣配	室梅	寒念佛	御仏名	鶯子鳴	鷹野

夏冬ノ百秋ノ部

小菘菴確嶺遺稿
確嶺居風齋校合

七月

七月の初日...
七月の...
七月の...
七月の...
七月の...
七月の...
七月の...

文月

茶 飯 風 確 由 大 萬 欽
靜 齋 嶺 誓 江 嶺 哉

花火

あつれいも けしきも ありあけの 祝鶴
ふきあけも ありあけの 祝鶴
あつれいも けしきも ありあけの 祝鶴
ふきあけも ありあけの 祝鶴
あつれいも けしきも ありあけの 祝鶴
ふきあけも ありあけの 祝鶴

祝鶴 風齋 確嶺 荷竹 ろ雪 椿葉 風齋 桃垣 杜鰲 岱年 確嶺 由誓

初嵐

稲妻

あつれいも けしきも ありあけの 祝鶴
ふきあけも ありあけの 祝鶴
あつれいも けしきも ありあけの 祝鶴
ふきあけも ありあけの 祝鶴
あつれいも けしきも ありあけの 祝鶴
ふきあけも ありあけの 祝鶴

初月夜

あつれいも けしきも ありあけの 祝鶴
ふきあけも ありあけの 祝鶴
あつれいも けしきも ありあけの 祝鶴
ふきあけも ありあけの 祝鶴
あつれいも けしきも ありあけの 祝鶴
ふきあけも ありあけの 祝鶴

卓地 松竹 李且 蓬字 由誓 一肖 梅室 鳳朗 稻州 溪齊 東淇

願の木

ふかけとむらりねひのちりりり
まふ新もねひのまふや供しもの
ふか紙上建てるりり星のまふ

双鳥

貸小袖

一たきまふ少ねふひきねのまふ
ゆきとたけりあふもあけりや貸小袖
まふけりりまふのまふまふやばり少ね

小篋

梶葉

梶のまふやみまふのまふまふ
まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ

逸淵

干蘭盆

まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ

若非

アキ

盆月

まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ

蒼虬

草市

まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ

卓池

鼠尾草

まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ

選流

魂迎

まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ

荷少

裸奠

まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ
まふまふまふまふまふまふ

梢月

生身魂

撰待

門茶

衝突入

踊

研のきくぬ茶羅ちまひし生身魂
 我作のいひは身ありし生身魂
 梅竹中一ふりの死生まじりゆく
 梅竹中一ふりの死生まじりゆく
 約筆を能る家のつ葉りぬ
 りはあくのちのちまひつ葉り
 つく入中入のちまひつ葉り
 つく入中入のちまひつ葉り
 つく入中入のちまひつ葉り
 十人うらぬく世のあをきくまじり
 身印つまはれぬまじりつ葉り

梅室 遠淵 由誓 多代女 梅通 青塙 卓郎 石膽 青塙 卓池 器推 萬国

アキ

角カ

新きれしつゆをこしつゆをこしつゆ
 夕楊子のそら山踊りやわがゆま
 十森子つゆをこしつゆをこしつゆ
 ぼろあの中北ゆ屋ろしつゆをこし
 降ゆゆとまをこしつゆをこしつゆ
 ゆふゆゆゆ人まをこしつゆをこし
 祖文はゆゆのまをこしつゆをこし
 子ゆゆゆまをこしつゆをこしつゆ
 昔ゆゆゆまをこしつゆをこしつゆ
 噂ゆゆゆまをこしつゆをこしつゆ
 古ゆゆゆ名まをこしつゆをこしつゆ
 夕ゆゆゆまをこしつゆをこしつゆ

由誓 月斐 野巢 素蓼 佛兄 恭里 了旧 夷則 蓬丘 卓池 岳鳳 杜蓼

七

撰待

火

梅室 祖卿 大鵬 蓬陽 鳳朗 流芝 一月 素文 梅室 文鯉 杜驎 柳玄

アキ

送火 露

曾見 護物 大梅 卓池 嵐外 山骨 得蕪 芳英 文鶯 梅室 鳳朗 湖山

暮

木犀

あけぬらうさきうさきよさきよさきり玉
あけぬらうさきよさきうさきや山の雲
あけぬらうさきよさきうさきあつた
夕とあつたあつたあつたあつたあつた
風のあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた

砺山
つら
波司
由誓
巳子
東溟
千格
岱年
一具
多
幼芝
曾見

朝顔

木槿

木犀のあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつた

可母女
多代女
雀更
頂雨
護岳
護樂
風齋
確嶺
逸淵
文之
而后
楓下

蟲

山ハ... 秋の... 推... 寸長... 三都雄... 太美... 淡齋... 見外... 星府... 卓郎... 春星

露丸

三惠女

嵐外

畫山

寸長

三都雄

太美

淡齋

見外

星府

卓郎

春星

鈴虫

蝻

鈴虫... 蝻... 春星

雲虫

蜻蛉

秋蚤

蟬

蜻蛉... 雲虫... 秋蚤... 蟬... 遊めり

閑那

碓嶺

林曹

青塙

護岳

有節

森室

鶯秋

碓嶺

黄山

一朗

碓嶺

茶立虫

竈鳥

蝨

蜻蛉

あはれあはれいふも啼くもあまき
 いづもあまきあまきあまき
 さういづもあまきあまきあまき
 おまきあまきあまきあまき
 夕めあまきあまきあまき
 夕めあまきあまきあまき
 つまづあまきあまきあまき
 飛過あまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき

有節 由誓 風齋 可大 盡山 啄秋 千春 欽哉 由誓 八鶴 卓池 幸女

赤蜻蛉

秋蚊

あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき
 あまきあまきあまきあまき

露丸 杉雪 雁嶺 樂齋 三惠女 文之 小魚 鷺秋 香雨 九万岐 三惠女 素嵐

身入

山の井よりあふれてあふるあふる
身入の程をさすはくさくさあふる
あふるあふるあふるあふるあふる
あふるあふるあふるあふるあふる
あふるあふるあふるあふるあふる
あふるあふるあふるあふるあふる
あふるあふるあふるあふるあふる
あふるあふるあふるあふるあふる
あふるあふるあふるあふるあふる
あふるあふるあふるあふるあふる

些共 確嶺 太煨 千春 風齋 茶靜 二都雄 寸長 岑哉 八鶴 太郎彦 風齋

良寒

露寒

肌寒

朝寒

夜寒

肌寒うさくさくさくさくさくさく
朝寒うさくさくさくさくさくさく
夜寒うさくさくさくさくさくさく
朝寒うさくさくさくさくさくさく
夜寒うさくさくさくさくさくさく
朝寒うさくさくさくさくさくさく
夜寒うさくさくさくさくさくさく
朝寒うさくさくさくさくさくさく
夜寒うさくさくさくさくさくさく
朝寒うさくさくさくさくさくさく

一 貝 雪窓 一 貝 柳加 茶靜 勇尤 確嶺 春蝶 喜節 竜昇 素洲 錦秋

秋夜

何事とあはれむらう一秋の夜長
夕のゆかりを空に散らす
秋の夜半 灯を点すは秋の夜半
秋の夜半 月を眺むは秋の夜半
夕のゆかり 照らすは秋の夜半
月のあるこゝろは秋の夜半
秋の夜半 月を眺むは秋の夜半
夕のゆかり 照らすは秋の夜半
月のあるこゝろは秋の夜半

樂齋
一 見
石 采
三惠女
昂 丸
河 梁
由 誓
露 泉
虚 白
多代女

長夜

二日月

待宵

宵月

夕月

夕のゆかり 照らすは秋の夜半
月のあるこゝろは秋の夜半
秋の夜半 月を眺むは秋の夜半
夕のゆかり 照らすは秋の夜半
月のあるこゝろは秋の夜半
秋の夜半 月を眺むは秋の夜半
夕のゆかり 照らすは秋の夜半
月のあるこゝろは秋の夜半
秋の夜半 月を眺むは秋の夜半
夕のゆかり 照らすは秋の夜半
月のあるこゝろは秋の夜半

上 之
晚 翠
風 齋
確 積
三惠女
青 塙
風 齋
悠 平
逸 淵
古 節
風 齋

名月

あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて

一 碓嶺
露 九
千 春
九 起
若 人
風 齋
碓 嶺
悠 々
音 昇
志 水
小 泉

今日月

あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて

風 齋
碓 嶺
為 山
野 童
三 恵 女
淡 史
梅 價
謝 堂
早 池
山 翠
風 齋
草 郎

月令齊

月令

既望

あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて
あまのつゆのりけりてあまのつゆのりけりて

草 郎
風 齋
山 翠
早 池
謝 堂
梅 價
淡 史
野 童
三 恵 女
為 山
碓 嶺
風 齋

亥待月

秋月

月

いづれもやはらぎの月よりの月
いづれもゆるゆるの月よりの月
いづれもゆるゆるの月よりの月
いづれもゆるゆるの月よりの月
いづれもゆるゆるの月よりの月
いづれもゆるゆるの月よりの月
いづれもゆるゆるの月よりの月
いづれもゆるゆるの月よりの月
いづれもゆるゆるの月よりの月
いづれもゆるゆるの月よりの月

尚白 嶺齊 風齊 確嶺 風齊 確嶺 田誓 共山 意昇 位昇 離昇

月雲

月雨

くもりてもをぬきよりの月よりの月
あつたりの月よりの月
あつたりの月よりの月
あつたりの月よりの月
あつたりの月よりの月
あつたりの月よりの月
あつたりの月よりの月
あつたりの月よりの月
あつたりの月よりの月
あつたりの月よりの月

奔嶺 緑雨 廬雪 桃埴 曲江 風齊 確嶺 漢齊 風齊 確嶺 圭嶺 柳加

秋夕

露をくもつて秋の夕暮の日は
幼くもあやふさくも霞のけしき
さうじやうに代るさうじやうに
さうじやうに代るさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに

雪窓

嵐外

白露

星有

祭典

三惠女

樂齋

尚日

三惠女

風齋

素屋

社御

秋海

秋川

秋水

山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに

秋

秋

秋

秋の水は山の上から
流れてくる
秋の夕暮は
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに
山折のけしきもさうじやうに

樂齋

風齋

確嶺

文之

種好

晴川

嶺齊

椿菓

茶山

思雄

春光

音人

竹春

毛竹の山より〜 あら〜 山より〜
お花の〜 花の〜 花の〜
常盤の〜 常盤の〜 常盤の〜
石の〜 石の〜 石の〜
十の〜 十の〜 十の〜
七の〜 七の〜 七の〜
お花の〜 お花の〜 お花の〜
お花の〜 お花の〜 お花の〜
お花の〜 お花の〜 お花の〜
お花の〜 お花の〜 お花の〜

大常 梅通 蕉竹 在尔 佳年 一具 梅室 東溟 千路 滌地 一鹿 鹿鳴

梅嫌

薄

花共

〜〜〜 梅嫌の〜 梅嫌の〜
〜〜〜 梅嫌の〜 梅嫌の〜
〜〜〜 梅嫌の〜 梅嫌の〜
〜〜〜 梅嫌の〜 梅嫌の〜
〜〜〜 梅嫌の〜 梅嫌の〜
〜〜〜 梅嫌の〜 梅嫌の〜
〜〜〜 梅嫌の〜 梅嫌の〜
〜〜〜 梅嫌の〜 梅嫌の〜
〜〜〜 梅嫌の〜 梅嫌の〜
〜〜〜 梅嫌の〜 梅嫌の〜

木水 白光 大梅 沙鷗 蒼虬 鳳胡 卓池 茂推 至山 東溟 千輅 一肖

稻川

おのりやうまの徳のり
つらうまのあつとを
りつらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを

乙居 水竹 多代女 我竟 半月 杜蓼 八鶴 祝鶴 祝嶺 祝嶺 風齊 雀叟

晚稻川

拭稻

稻雀

初雁

渡雁

鴈

いづれか
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを
つらうまのあつとを

杜鶴 實山 確嶺 悠々 硯水 小真 杳壺 奇山 陽山 杳雪 嶺齊 江翠

田馬

田馬

田馬

墨遊 竜昇 高嶺 素洲 星府 祇白 耕雲 嶺齊 杏彦 太橋 杏成 杏室

列馬

列馬

可母女 瓜辛 李葉 連山 風齋 由誓 太舉 杏室 梢月 風齋 春光 空外

秋聲

暴風

秋日

及聲息を先もさきゆく秋のそら
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて

文中
風齋
確嶺
御風
蓬陽
露谷
有玉女
墨遊
見外
確嶺
竜昇
一具

年

秋空

秋山

秋雲

秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて
秋のそらに霞のけしきありて

楓下
確嶺
岱年
音昇
瓜齊
確嶺
山曉
萬嶺
其山
確嶺
茶嶺
千春

年

黄蜀葵

熟栲

栲

抽

黄蜀葵の葉は黄く花は紫なり
 熟栲は栲の葉を煮て乾燥し
 栲は栲の葉を乾燥し
 抽は栲の葉を煮て抽出し

秀岱 風齋 碓嶺 全 淡史 賤雨女 鳥山 由誓 碓水 大江 裏松 鳥山

栲

柴

木實

栲は栲の葉を乾燥し
 柴は木を乾燥し
 木實は木の果実

桂女 三惠女 由誓 溶々女 風齋 彦代女 倚竹 陽山 風齋 碓嶺 三惠女 嶺齊

蛇穴入

秋夕

秋暮

紗袖のゆきあ、きかよまらうまれ
 言よ今寝えゆきくも名おくりぬ
 けし入しきんるるゆか片能のち
 了きおきもかしるる秋の夕
 秋の夕つとせくそくそくしり
 ちんぬんぬんぬんぬん秋の夕
 人の心浦ゆきかよまきりのくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 人の心ゆきかよまきりのくれ
 細くそり人ゆきかよまきりのくれ

瓜齊 逸淵 六崖 千春 春光 氏賀 律調 一朗 掬月 樂齊 祝鶴 風齊

アキ

行殊

秋深

冬待

冬近

ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ
 ちんぬんぬんぬんぬん秋のくれ

確嶺 千春 祝鶴 瓜齊 確嶺 梅花 三惠女 青鳩 風止 由誓 三惠女 志竹

